

営農タイムリー！

きゅうり べと病の対策

主な症状



発生初期



発生中期



発生後期

現在降雨により低温多湿でべと病の発病がみられます。
葉に淡褐色の斑点が発生し、症状が進むと葉脈で区切られた多角形の黄褐色の病斑になり、次第に枯れてしまう事になります。

対策

空気感染、水媒感染するので被害残渣の撤去が必要です。
発生後は防除が困難な為、初期防除を逃さないようにします。

ペンコゼブフロアブル

適用：べと病・褐斑病 など

収穫前日/3回以内

500倍～1000倍 150～300L/10a



ダコニール1000

適用：べと病・うどんこ病・炭そ病 など

収穫前日/8回以内

1000倍 100～300L/10a

